

# 環境経営レポート

No.12

令和 3年度（令和 3年 8月 ～ 令和 4年 7月）

作成日：令和 4年 10月 1日



株式会社 広瀬組



®環境省

エコアクション21  
認証番号0007061

# 環境経営方針

## 基本理念

株式会社 広瀬組は、地域社会と共生し、地球環境の保全に対し、自主的・継続的に取り組み全社員が一丸となり、あらゆる環境負荷の低減に努力する。

## 方針

株式会社 広瀬組は、その事業活動により生ずる環境負荷を低減するために、次の方針に基づき、環境経営活動を推進し、地球環境との調和と共生を目指す。

1. 当社の事業活動に関わる環境への影響を常に認識し、自主的・積極的に環境負荷の低減へ取り組むと共に継続的な環境負荷の削減を図る。
2. 当社の事業活動に関わる環境関連の法令はもとより、徳島県条例、那賀町条例、その他関係する全ての法を遵守する。
3. 当社の事業活動に関わる環境への影響のうち、以下の項目を重点的に環境管理のテーマとして取り組む。
  - ① 二酸化炭素排出量の削減
  - ② 水資源使用量の削減
  - ③ 廃棄物の削減及びリサイクルの推進
  - ④ 事務用紙使用量の削減
  - ⑤ 事業所、現場周辺の清掃活動と社会貢献活動
  - ⑥ 化学物質の適正管理
  - ⑦ 環境に配慮した資材・機材の使用
4. 社員一人ひとりが環境負荷の低減活動を積極的に実践できるように、この環境経営方針を全従業員と共有すると共に、環境経営レポートや社内報で公表する。  
上記の方針達成のために、年次目標を設定し、定期的に見直し改善し環境経営システムを構築する。

制定日	平成	22年	8月	26日
改定日	平成	23年	11月	10日
改定日	令和	元年	8月	1日
改定日	令和	2年	8月	1日

株式会社 広瀬組  
代表取締役 広瀬 芳弘

## ◆ 事業所の概要

### (1) 事業者名及び代表組織

株式会社 広瀬組  
本社及び倉庫

### (2) 所在地

本社：徳島県那賀郡那賀町土佐字南町84-1 (面積：455.96m<sup>2</sup>)  
倉庫：徳島県那賀郡那賀町和食郷字八幡原90-2 (面積：685.00m<sup>2</sup>)  
(2ヶ所) 徳島県那賀郡那賀町和食郷字南川247-1 (面積：375.92m<sup>3</sup>)



徳島県庁より40km 1時間、JR桑野駅より車で15分

### (3) 環境保全関係の責任者及び連絡先

環境管理責任者	専務取締役	広瀬 利幸
連絡先	TEL	0884-62-1131
	FAX	0884-62-3055
	E-mail	info@hirose-gumi.com
	URL	http://www.hirose-gumi.com

### (4) 事業の概要

◇ 特定建設業：徳島県知事許可(特-3)第169号

許可年月日 令和3年9月30日

建設業の種類 土木工事業、建築工事業、とび・土工工事業、  
しゅんせつ工事業、水道施設工事業、解体工事業

◇ 産業廃棄物収集運搬業：徳島県知事許可番号 3600134849

(取り扱う産業廃棄物の種類)

廃プラスチック類、紙くず、木くず、金属くず、  
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類

※ 令和3年度では、この事業の実態、実績がなかったため、この事業に関してはEA21の対象事業活動には含まれておりません。

### (5) 事業の規模

年間売上高	838 百万円 (令和3年度)
従業員	32 名 ( // )
決算期日	7月31日
床面積	455.96 m <sup>2</sup>
資材置場延べ面積	1060.92 m <sup>2</sup>
設備機械類	バックホウ、ショベルローダー、水中ポンプ、 油圧ブレーカー、発電機、 ダンプトラック (11 t 車=4台保有)

## ◆ 認証・登録対象組織・活動

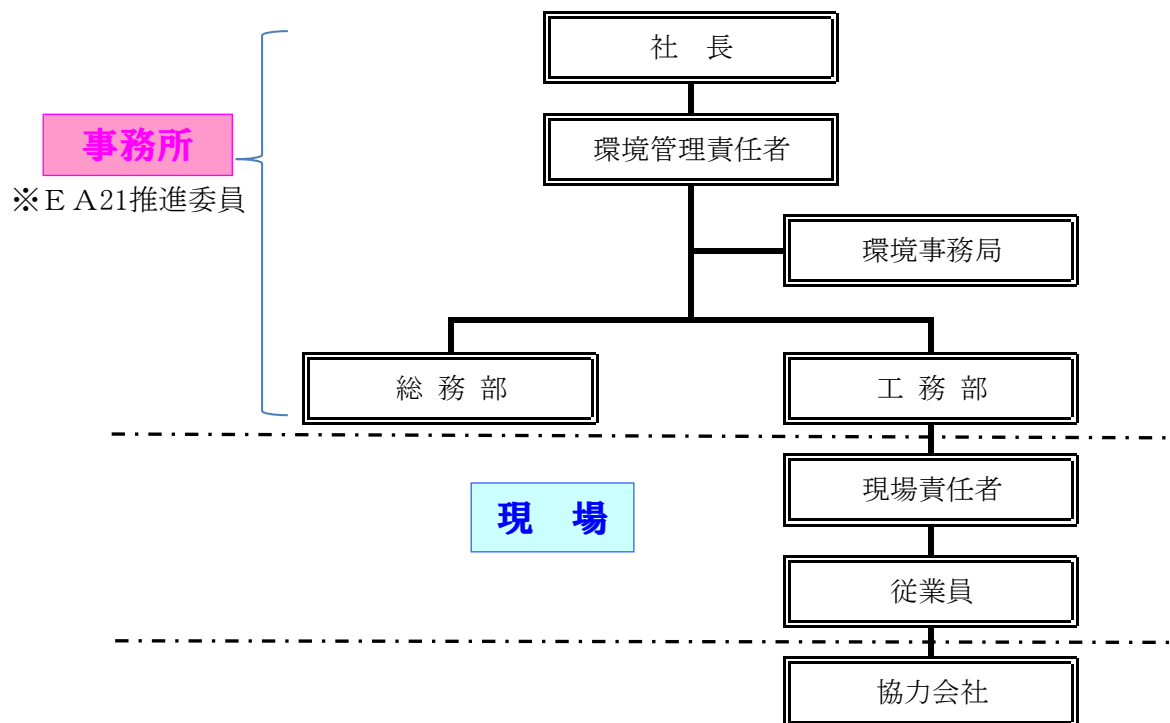
### (1) 事業者名及び代表組織

株式会社 広瀬組  
本社及び倉庫

### (2) 対象範囲

全組織の全従業員による全活動

### (3) 組織体制



## ◆ 環境経営目標とその実績

項目	年度 単位	令和3年度 R3年8月～R4年7月			令和4年度 R4年8月～R5年7月	令和5年度 R5年8月～R6年7月	令和6年度 R6年8月～R7年7月
		目標	実績	判定	過去3年間 (R1-R3) 実績平均値より 1%削減	過去3年間 (R1-R3) 実績平均値より 2%削減	過去3年間 (R1-R3) 実績平均値より 3%削減
<b>事務所</b>							
CO2排出量	kg-CO2	18,337	14,902	○	141,625	138,792	137,376
電力使用量	kWh	10,526	10,201	○	9,862	9,665	9,566
燃料	L	5,404	4,020	○	4,421	4,333	4,288
水使用量(排水量)	m3	94	97	×	100	98	97
一般廃棄物	t	0.647	0.592	○	0.576	0.565	0.559
事務用紙使用量	t	0.447	0.340	○	0.403	0.395	0.391
社会貢献活動への参加	回	3	3	○	3	3	3
<b>現場</b>							
CO2排出量	kg-CO2	424,669	363,479	○	440,906	432,088	427,679
電力使用量	kWh	14,115	13,412	○	13,052	12,791	12,661
燃料	L	163,128	139,676	○	169,669	166,275	164,579
産業廃棄物 (再資源化率 97%以上)	%	97.0	98.7	○	97.0	97.0	97.0
化学物質の管理	%	100.0	—	—	100.0	100.0	100.0
環境配慮型資材・機材の使用	品	7	7	○	7	7	7

- ※ 目標値の設定方法を改め、過去3年間の実績の平均値より1%の削減を目標とする。
- ※ 産業廃棄物については工事により変動するのでリサイクル率、また混合物はマニフェストの管理が充分かを基準とした。
- ※ 現場での環境配慮型資材・機材の目標数値は使用品目の合計とする。使用数も平成28年度を基準とし毎年7品を超えることを目標とする。
- ※ 化学物質の管理は自社の管理チェック表に基づき評価する。
- ※ 事務所グリーン購入の推進については、ガイドライン2017年度版へ移行したため令和2年度より除外した。

## ◆ 主要な環境経営計画の内容 取組み結果の評価 令和3年度

(令和3年8月～令和4年7月)

### 事務所

取組み計画	達成状況	評価
①電力使用量の削減 ・エアコンの温度設定 事務所:冷房 26℃ ・クールビズ・ウォームビズの励行 ・不要時の消灯 ・照明機器、エアコン、窓の掃除を年一回行う ・使用していないコンセントをこまめに抜く ・夏場 西日対策としてたてすを設置	目標： 10,526 kWh 実績： 10,201 kWh -3.1 % 達成	目標達成 不要な箇所の消灯にも気を付け 節電を実施 全体的に残業時間も少なくなったことも数字に影響した
②燃料使用量の削減 ・アイドリングストップの徹底 ・車輛の定期点検の実施	目標： 5,404 L 実績： 4,020 L -25.6 % 達成	目標達成 エコドライブを心掛けた
③上水使用量の削減 ・こまめに蛇口をしめる ・洗車、散水時の節水	目標： 94 m <sup>3</sup> 実績： 97 m <sup>3</sup> 3.2 % 増 目標値オーバー	目標 未達成 使用する際には無駄のないよう節水を心掛け取り組む
④廃棄物排出量の削減 (一般廃棄物) ・廃棄物の分別・リサイクル ・簡易梱包にて注文 ・使い捨て製品の使用や購入の抑制	目標： 0.647 t 実績： 0.592 t -8.5 % 達成	目標達成 町のルールを守ってゴミの分別を行い資源ごみとしての廃棄を心掛ける
⑤事務用紙使用量の削減 ・裏紙利用の励行 ・ミスコピーの防止 ・印刷前の設定確認を行う ・コピー機の使用後、設定をリセットする	目標： 0.447 t 実績： 0.340 t -23.9 % 達成	目標未達成 用紙使用量としては削減できたがミスコピーを減らすようにさらに努力をする
⑥ 清掃活動 ・アプト活動の実施 ・事務所周辺の清掃美化活動を推進 ・エアコンの定期点検を行う ・事務所内の整理整頓	目標： 3 回/年 実績： 3 回/年 達成	目標達成 社員のアプトへの参加を促す
総括 今回は、ほとんどの項目で目標達成ができた 上水使用量のみが達成できなかったが、節水を心掛け取り組む 事務用紙使用量も目標達成できており、ミスコピーの防止を意識しながら今後も活動を行う 事務所とは別に現場事務所を置くことで、密空間を避けることもできている 各自で健康管理を充分に行い コロナの感染予防にもつなげたい		

# ◆ 主要な環境経営計画の内容 取組み結果の評価 令和3年度

(令和3年8月～令和4年7月)

## 現 場

取組み計画	達成状況	評価
①電力使用量の削減 ・エアコンの温度設定（現場：冷房 26℃） ・クールビズ・ウオーモビズの励行 ・不要時の消灯 ・使用していないコンセントをこまめに抜く	目 標： 14,115 kWh 実 績： 13,412 kWh 削減率： <b>-5.0 %</b> 達成	目標達成 パソコンを省電力モードに設定し 効率的に節電できるようにした
②燃料使用量の削減 ・アトリングストップの徹底 ・車輛・重機の定期点検の実施 ・ダンプトラックの過積載防止 ・移動時は乗り合わせを行い、使用車両を減らす	目 標： 163,128 L 実 績： 139,676 L 削減率： <b>-14.4 %</b> 達成	目標達成 下請け企業にも協力を仰ぎ 土砂の運搬時には過積載とならないよう 注意し実践した
③廃棄物排出量の削減 （産業廃棄物） ・廃棄物の保管場所と掲示 ・マニフェストによる適正な処理の管理 ・マニフェスト交付状況を県に報告 ・建設リサイクル率97%以上	目 標： 97.0 % 以上 実 績： 98.7 % 達成 産業廃棄物排出量 = 1023.35 t	目標達成 産廃処理時には委託契約書ならびに マニフェストを作成し、管理を徹底した
④現場周辺の清掃活動と社会貢献活動 ・倉庫内の整理・片付けを心掛ける ・現場周辺の清掃美化活動を推進する ・資源ごみの適正処理 ・大型車走行による路面汚れに注意 ・共用する備品の管理の徹底	目 標： 100.0 % 実 績： 100.0 % 達成	目標達成 年間3回のアドプトを実施 ボランティアで全員参加は難しいが 道の駅周辺の掃除を継続する
⑤化学物質の管理 ・物質の漏れ又は蓋の締め忘れ等の管理 ・紛失に注意 ・PRTR法対象物質の使用量(管理量)の管理・記録	目 標： 100.0 % 実 績： — %	本年度 使用無し
⑥環境配慮型資材・機材の使用 ・環境に配慮した資材の使用 ・省エネ・省資源型の建設機械の積極的使用 ・作業規模に応じた機械の運転 ・ICT施工の活用	目 標： 7 品/年 実 績： 7 品/年 達成	目標達成 ICT施工を積極的に取り入れ 人材の育成にも注力したい
総 括 本年度は全項目にて目標達成できた 現場では、下請け企業の協力を得ながら一緒に活動に取り組んでいる 本年度も工事量に応じて重機やダンプの稼働率は高いが、環境保全に注力し取り組んだ 近隣住民の声にも耳を傾けながら、理解される企業となるよう努力していきたい		

## ◆ 次年度の取組み内容

### 令和4年度 環境経営計画 (事務所)

< 項目 >	< 内容 >	< 実行者 >
◇ 温暖効果ガス発生量の削減(総エネルギー投入量の削減)		
① 電力使用量の削減	夏場の冷房温度を下限26℃に設定 クールビズ・ウォームビズの励行 不要時の消灯を実施 照明機器、エアコン、窓の掃除を年1回行う 使用していないコンセントをこまめに抜く 夏場 西日対策としてたてすを設置	・・・ 社長, 環境管理責任者以下全員
② 燃料使用量の削減	車のアイドリングストップの徹底を行う 車両の定期点検の実施 (追加) エアコンは控えめに使う	・・・ 社長, 環境管理責任者以下全員
◇ 上水使用量の削減		
③ 節水	こまめに蛇口をしめる 洗車、散水時の節水	・・・ 社長, 環境管理責任者以下全員
◇ 廃棄物再資源化率の向上		
④ 廃棄物排出量の削減	廃棄物の分別・リサイクルを心掛ける 簡易梱包にて注文 使い捨て製品の使用や購入の抑制	・・・ 社長, 環境管理責任者以下全員
◇ 事務用紙使用量の削減		
⑤ 事務用紙使用量の削減	事務用紙は、可能な限り両面コピーとし使用量の最小化を図る ミスコピーの防止に努める 印刷前の設定確認を行う コピー機の使用後、設定をリセットする	・・・ 社長, 環境管理責任者以下全員
◇ 事務所の清掃等社会貢献		
⑥ 事務所の清掃活動を社会貢献活動	アドプト活動を年3回実施する 事務所周辺の清掃活動を推進する エアコンの定期点検を行う 事務所内の整理整頓	・・・ 社長, 環境管理責任者以下全員
◇ その他		
⑦ 環境教育の実施	月一回ミーティング時に実施する	・・・ 社長, 環境管理責任者以下全員



## ◆ 次年度の取組み内容

### 令和4年度 環境経営計画 (現場)

< 項目 >	< 内容 >	< 実行者 >
◇ 温暖効果ガス発生量の削減(総エネルギー投入量の削減)		
① 電力使用量の削減	夏場の冷房温度を下限26℃に設定 クールビズ・ウォームビズの励行 不要時の消灯を実施 使用していないコンセントをこまめに抜く	・・・ 工務部部長以下全員
② 燃料使用量の削減	車・リフトのアイドリングストップの徹底を行う 作業車両の定期点検の実施 ダンプトラックの過積載防止 移動時は乗り合わせを行い、使用車両を減らす (追加) 最短ルートでの移動を心掛ける	・・・ 工務部部長以下全員
◇ 廃棄物再資源化率の向上		
③ 廃棄物排出量の削減	廃棄物の保管場所と掲示 マニフェストによる廃棄物の適正な処理の管理 マニフェスト交付状況を県に報告 建設リサイクル率97%以上	・・・ 工務部部長以下全員
◇ 現場周辺の清掃活動と社会貢献活動		
④ 現場周辺の清掃活動と社会貢献活動	倉庫内の整理・片付けを心掛ける 現場周辺の清掃美化活動を推進する 資源ごみの適正処理 大型車走行による路面汚れに注意 共用する備品の管理の徹底	・・・ 工務部部長以下全員
◇ 化学物質の適切な管理		
⑤ 化学物質の適切な管理	物質の漏れ又は蓋の閉め忘れ等の管理 紛失に注意する PRTR法対象物質の使用量(又は購入量)の管理・記録	・・・ 工務部部長以下全員
◇ 環境に配慮した資材・機材の使用		
⑥ 環境に配慮した資材・機材の使用	環境に配慮した資材の使用 省エネ・省資源型の機械の使用 作業規模に応じた機械の運転 ICT施工の活用	・・・ 工務部部長以下全員
◇ その他		
⑦ 環境教育の実施	月一回ミーティング時に実施する	・・・ 工務部部長以下全員

## ◆ 環境関連法規制等の順守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである

区 分	適用される法規制	適用される施設等	遵守評価結果
環境一般	環境基本法	事務所・現場	○
	グリーン購入法	事務所・現場	○
	地球温暖化対策の推進に関する法律	電気・燃料	○
	環境配慮促進法	事務所・現場	○
廃棄物	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 産業廃棄物	現場	○
	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 一般廃棄物	事務所	○
徳島県条例	徳島県生活環境保全条例	事務所・現場	○
那賀町条例	那賀町廃棄物の処理及び清掃に関する条例	事務所・現場	○
	建設工事に係る資材の再資源化に関する法律 (建設リサイクル法)	現場	○
	特定家庭用機器再商品化法	事務所・現場	○
大気汚染	特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律 (オフロード法)	現場	○
水質汚濁	浄化槽法	事務所	○
騒音・振動	騒音規制法	現場	○
フロン関係	フロン排出抑制法	現場	○

環境関連法規制等の順守状況の定期評価の結果、環境法規等の逸脱はありませんでした  
また、過去3年間にわたって、違反や訴訟もありませんでした

## ◆ 代表者による全体評価と見直しの結果

エコアクション21を導入して12年目。  
社員全員が自然と取組み、活動できているようだ。  
今回は殆どの目標が達成できているが、売上高に比例した結果となっており  
前年度に比べCO2排出量も少なくなっている。  
またさらにICT施工を活用することで 作業効率の向上、および省エネ・省資源型の機械導入による  
燃料消費量の削減へと繋げ、効率のよい仕事を続けたい。  
今後も環境保全活動に注力し、現在の取組みに問題点はないか、また無理無駄のない活動が  
できているのかを確認しながら、継続していきたい。

以 上

見直し項目	変更の有無
環境経営方針	無
環境経営目標及び環境経営計画	無
実施体制	無